授業科目	イベント・テーマパーク論					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	2	開講時期	後期
担当教員	高橋　幸夫						
授業概要	イベントは社会の様々な場面で実施されている、企業及び自治体など団体のマーケティング活動の中で身近な プロモーション活動である。そのイベントの基礎的な知識について、エンターテイメントとしてのイベント・フェスティバルから地域活性化や社会・環境問題の啓蒙、啓発を目的としたイベントを国内外の事例を用いて多角的に学ぶ。また、常設イベントの代表的存在ともいえるテーマパークの歴史と存在理由、課題と将来、新しいイベント関連のビジネスモデル理論を国内外の事例を用いて学ぶ。						
授業形態	講義			授業方法			

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	下記のイベント・テーマパーク論の基本理論を修得している。 1. 自らイベントを企画、運営するための基礎知識を習得することができる。 2. テーマパーク経営のエッセンスを国内外の事例によって学び、さらに観光をはじめとする地域振興と貢献の 在り方の基礎的知見を習得することができる。
理想的レベル	イベント・テーマパーク論の基本的な理論、かつ実践的制作方法を修得している。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	70%	
小テスト		
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）	30%	
レポート外の提出物		
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	-	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	T031503J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
授業で配布された資料をもとに復習し、興味・関心や疑問点を整理しながら授業内容を把握する。	4

授業計画	
第 1 回	テーマ：ガイダンス 受講にあたっての注意事項など授業内容のガイダンスを行う。

第 2 回	テーマ：現代社会とイベント 今日的な社会環境におけるイベントの役割を解説する。
第 3 回	テーマ：イベントの基礎１ イベントの定義、形態、分類など基礎的概要を解説する。
第 4 回	テーマ：イベントの基礎２ イベントの効果と効用、リスク管理など基礎的な概要を解説する。
第 5 回	テーマ：イベントの基礎３ イベントの構成要素、企画実施手順について解説する。
第 6 回	テーマ：イベントの基礎４ イベントの事例を学習する。
第 7 回	テーマ：イベントの基礎５（外部講師） イベントの事例を学習する。
第 8 回	テーマ：イベントの企画演習３（外部講師） グループプレゼンテーションを行う。
第 9 回	テーマ：テーマパーク概論 国内外のテーマパークの誕生から現在までをその歴史的過程を解説する。
第 10 回	テーマ：テーマパークマネジメント１ テーマパークを経営的かつマーケティング的視点から解説する。 東京ディスニーランド、USJ など国内事例を参考とする。
第 11 回	テーマ：テーマパークマネジメント 2 国内テーマパークを経営的かつマーケティング的視点から解説する。
第 12 回	テーマ：テーマパークと地域振興１（外部講師） テーマパークと地域振興の関係を外部講師を迎えて学ぶ。
第 13 回	テーマ：テーマパークと地域振興２（外部講師） テーマパークと地域振興の関係を外部講師を迎えて学ぶ。
第 14 回	テーマ：授業のまとめ
第 15 回	テーマ：授業のまとめ２ 試験
テキスト	指定なし：プリント配布
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	都度紹介する。
課題に対するフィードバックの方法	第１回授業で指示するが、授業中の発言、グループワーク、個人課題達成度合い等によって評価する。課題に対するフィードバックは、講義の際に口頭、もしくは授業コメントシートに記入して返却するなどして実施する。

学生へのメッセージ・コメント	各地で行われているイベントやテーマパークの見学は参考になる。 マーケティング関連科目、観光関連科目を積極的に履修する、あるいは履修していることが望ましい。